

都市史学会主催
合評会

長井伸仁 著

近代パリの社会と政治

— 都市の日常を探る —

フランス革命をうけて19世紀（近代）フランスではたびたび政変や革命が起こり、その過程で社会や政治の民主化が進んだと考えられている。一連の動きは首都を舞台として展開したから、幾多の歴史研究がパリにささげられたのは当然のことであった。

長井伸仁氏の手になる本書は、こうした近代パリ史研究の流れに挿さしつつ、しかし、日本の学界では等閑視されてきた側面をも検証に付しながら、多角的に都市パリをとらえ返そうとする。

近代や現代のパリ、フランス、そして都市の歴史について、今、さらなる展望を切り開くには、本書との格闘を避けて通るべきではない。ここに書評会を組織する所以である。

Gustave Caillebotte, Paris Street; Rainy Day

2023年7月1日 土 13:00-17:00

於 東京大学法文1号館113番教室 + Zoom ミーティング

趣旨説明

書評1 | 東出 加奈子(大阪成蹊大学)

書評2 | 長野 壮一(社会科学高等研究院 EHESS)

書評3 | 中山 洋平(東京大学)

書評4 | 中野 隆生(元学習院大学)

リプライ | 長井 伸仁(東京大学)

討論

【主催】都市史学会

【参加申込】

参加費無料。参加申込みフォーム (<https://suth.jp/event/20230701/>) より申し込み。どなたでもご参加いただけます。

【お問い合わせ】都市史学会事務局 office@suth.jp

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻建築史研究室気付

【会場】

東京大学本郷キャンパス法文1号館113番教室 + Zoom ミーティング

【アクセス】

東京メトロ南北線東大前駅より徒歩7分、東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線本郷三丁目駅より徒歩11分、千代田線根津駅より徒歩12分、同湯島駅より徒歩20分。

